



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

- 国際会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 アジア会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 西日本区理事主題 “Let's move forward with conviction” [確信を持って前進しよう]
 中部部長主題 [絆をつよめ、広げようワイズの輪]
 クラブ会長主題 “Keep Our Heart and Kindness” 「思いやりと勇気を持って前進しよう」

2008年2月号

— <今月の聖句> —

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れず、兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい

ローマの信徒への手紙 第12章9節～10節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2008年2月例会ご案内

◎第一例会

と き : 2月14日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～
 内 容 : 総 会

◎第二例会

と き : 2月28日 (木)
 と ころ : 名古屋YMCA
 時 間 : 19:00～

次年度のクラブ体制について話し合い、役割を決めたいと思います。重要な内容となりますので欠席のなきようお願いいたします。



1 月 例 会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(12月)	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	4名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
例会出席者	12名	第 2 例 会	8名	当 月・現 金		感 謝 ファンド		
当月出席率	93%	部 会 他	2名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第一例会（合同例会）報告



[日 時] 2008年1月19日(土)
[場 所] 四日市文化会館
[出席者] 荒川、服部、徳田、三井

1月恒例の名古屋地区合同の例会が開催されました。今年はプラザクラブのホストとなっておりますが、四日市クラブの申し出により、プラザと四日市の両クラブ共催となり、四日市文化会館に於いて、約60名の参加を得ました。



森本直前理事による公演

三井部長の挨拶等セレモニーの後、卓話「エイズの基礎知識、予防と支援」と題して、西日本区直前理事 森本榮三氏、エイズ予防対策協議会「あうん」理事長 江崎久美子氏の両氏のお話を聞きました。森本氏からは、エイズについてマスコミが一時期ほど騒がなくなったが、実際は患者が倍増している現状。HIV感染者と感染して8年～10年後に発症しエイズ患者となる過程。良い薬は出来てきているが、経済性や継続性の面で非常に困難を強いられるなど、様々な話を伺った。

江崎氏からは、現状患者へのサポートやケアの活動は組織されてきつつあるが、予防の取り組みがまだまだであり、その点の啓蒙活動を行っているお話を伺った。特に我々の時代と違って、今の中学、高校生の性に対する意識の安易さには、驚かされる点が多かった。もう年頃の子供をエイズから救うには、コンドームを配布するしかないという

現状には、我々年代には大きな衝撃でした。年頃の子供を持つメンバーの多いグランパスの皆さん、人事ではありませんぞお～！

服部庄三



名古屋以外で初めての開催



江崎久美子氏による公演



今回も親睦を深めることができました



少し寂しい数のグランパスメンバー

第二例会報告

[日 時] 2008年1月24日(木)
[場 所] 名古屋YMCA
[出席者] 阿部、荒川、坂倉、佐藤、徳田、服部三井、

1. 議事

(1) 今期体制について

荒川会長が2月より人事異動で名古屋を離れることとなるが、2月以降の例会は副会長・書記・会計で取り仕切ることとする。(2月:坂倉、3月:佐藤、4月:松原、6月:坂倉)

(2) 次期体制について

会長は歴代会長順序とすることを確認し、次期会長を坂口君、副会長を三井君にすることを確認。2月の総会にて各役割を決めることとする。

(3) 中部主査(地域奉仕)の選出について

2月の総会時に選出することとする。

(4) 南山クラブとの合同例会について

クラブ間での情報共有と会員増強を目指した合同例会開催に向け、南山クラブ小林会長に荒川会長から打診することとした。

(5) メンバー増強について

今期もあと半分となったが、今期中に一人でも会員増えるよう各人努力していただきたい。候補の柴田さんには荒川会長より例会ゲストへのお誘いをする事とする。

(6) 例会開催日について

現在各クラブの例会開催日が集中しているため、連絡主事参加集中によりYMCAの業務に支障が出ている。次期は各クラブで例会開催日を調整する必要がある。

2. 報告事項

(1) 爺ヶ岳スキーツアー

1月12日～13日、20名参加(別記事参照)

(2) 合同例会

1月19日(土)、四日市文化会館で開催、4名参加(別記事参照)。エイズの話は印象的でした。

3. YMCAより

フィリピンワークキャンプは今期は実施しない。来年度に向けて委員会を立ち上げる。身体を使ったワークに代わる、例えばPCセットアップも検討に入れる。

4. その他

(1) 西日本区大会の登録は各自遅れないように実施する。

(2) 2月24日開催の京都マラソンには阿部君が参加し、松原、下村がサポートする。実行委員の京都YMCAの加藤さんには、グランパスから参加することを、荒川会長から連絡する。

松原 誠

ファミリースキーツアー報告

[日 時] 2008年1月9日(土)～10日(日)
[場 所] 爺ヶ岳スキー場
[出席者] 荒川(+メネット、コネット)、坂口、
[ゲスト] ゲスト:高田、南里親子、秋重、新美ファミリー 総勢20名



総勢20名のツアーでした

今年はみんなと一緒にに行けました。去年は西日本区の役員会と同日になり、愉快的仲間と一緒に行けなかったのが今年期待していました。しかし仲間の一人、新美さんは昨年昇天されてしまいました。60歳半ばの翁は酒豪でありヘビースモーカーでありスポーツマンで、こんなスゲー人見たこと無いと誰もが認めていました。今回奥さんに聞いたところによると、「昇天次期がわかっていたので、焦って全部やり遂げたい」とのこと。ほんと？



かじか荘のとろろ蕎麦は最高に旨かった

自分の人生、自分のやりたいこと全てやり遂げて「じゃあな」と行ってしまったそうです。というわけで今回の爺ヶ岳スキーツアーは、新美さんを偲ぶ会として新美さんのメネットを筆頭に、コネット、マゴメット、友人が集まり総勢20名のツアーとなりました。知らない人のために新美さんを紹介しましょう。彼は坂口メン勤める泉万醸造の社員で、いつしかグランパス爺ヶ岳スキーツアーの常連となっていました。

とにかく大酒のみの爺さんで元気で陽気な人でした。メネットも大変な酒豪です。



新美さんを偲ぶ酒豪が揃いました



ロッジに掲示されている故新見さんの写真

今回は冬はスキーだけという壁を破りました。スキーの道具を持たずに参加した者が3名もいたのです。他の楽しみ方を発見したのです。それは……



スキーに来たのに大物釣って得意顔の坂口メン

爺ヶ岳は温泉・蕎麦はもちろん有名ですが、全国的に有名な釣堀があるのです。今回は大きな成果もあり、マルハンロッジのシェフにより美味しい料理に変わってみんなのお腹を満足させました。スキーをしない人も楽しめるプログラムの発見です。次回からは「温泉・スキー・地酒・釣り・蕎麦が楽しめるグランパス爺ヶ岳ツアー」にしましょう。



温泉入ってスッキリ顔で記念写真

寒いところ大好き人間の私はもちろんスキーに専念しました。ここのゲレンデは経営的に心配になるほどいつもマイゲレンデ状態で空いています。今回は雪温最適、カービングスキーのエッジが程よく食いつく固さに、遠心力を感じつつ気持ちよく滑ることができました。



毎度のグランパス貸切ゲレンデ



天気快晴、絶景の中を滑る

それから、今はなき名物蕎麦屋「りんどう」に代わる蕎麦屋を発見。ここは黒部ダムに向かう途中にある「わっぱ屋？」という蕎麦屋で、昨夏、道から外れた場所で偶然見つけたものです。今回は坂口メンの口でわっぱ屋を検証していただき、☆☆☆を獲得しグランパスの蕎麦屋録に入れることができました。

荒川恭次



荒川親子は今年も弾丸スキーを楽しみました

吉田 正君の近況について

昨年12月に脳梗塞で倒れ現在療養中の吉田君につきましては、病状が思ったよりも重いため面会を控えていただいたところですが、2月1日にメネット和枝さんを通じて吉田君からグランパス会長あてに面会の要請がありましたので、2月2日に面会した状況を報告します。

吉田君は倒れてから約1ヶ月間は意識がなく危険な状況が続いたようですが、現在は意識もはっきりしており、四肢のマヒもなく先般よりリハビリテーションが開始され回復への手順が始まったとのことです。(あまりの頑張りメネットが心配していました)

しかしまだ脳幹の一部が詰まった状態のため、予断の許されない状況であることは間違いありません。また、意識がはっきりしているとは言え、脳に与えられた障害が回復の一步を踏み出したばかりのため、まだまだ正常な状態とはいえない状況です。例えば、テレビ視聴・新聞を読む行為はできなくはないが、したくない(脳が受け付けない)と吉田君は言っていました。

従って意思の疎通は図れるものの、吉田君からはメネット以外の人との対応は非常に疲れるとの訴えがありました。まだまだ回復までには時間を要するようです。

吉田君はまだ正常な食事ができないため、少しでも元気を出していただくとの思いから、お土産はブリテンとグランパスメンバーの写ったクリスマス例会の写真を持参しました。

ここでみなさんをお願いですが、**お見舞いはもう少し控えてください。**今の状況でのお見舞いは吉田君の回復に支障を与える恐れがあります。その時期はメネットを通じて吉田君からお知らせがあると思います。

ここで提案(三井案)ですが、吉田君に激励手紙を贈ろうと思います。みなさんはお見舞いに行けない苛立ちをこれで解消していただき

い。吉田君のリハビリが順調に行くよう激励していただきたい。具体的な方法につきましては別途メールにてお知らせします。

今回、本件をブリテンに記載したことにより、グランパスメンバーだけではなくより多くの人に状況が伝わることを期待するとともに、吉田君が1日でも早く回復できることをお祈りいたします。

荒川恭次

そ の 他

○中部フレッシュマンオリエンテーション

開催される

開催日 : 1月14日(月祝)10:00~12時

場 所 : 名古屋YMCA

中部の主催により、ここ3年程度の新入会員を対象としたオリエンテーションが開催されました。ワイズメンになってワイズメンズクラブの何たるかを、理解する前に退会される方をなくす為にも、部としてこうした機会を作ろうと、久々に開催されました。新入会員も十数名参加され、世話人としてワイズ歴の長い方も含め十数名が集まりました。

まず名古屋クラブの長井ワイズによる「YMCA とYSを知るために」と題した発題に始まり、これを受けて3グループで討議を行ないました。新入会員にとっては、新しい発見が多々あったと思います。グランパスからは残念ながら、部役員のみでの出席でしたが、次回には講師、世話人として何人かが出席していただけるものと期待しております。

中部事務局 服部庄三

○ 今月の誕生日

happy birthday

三井 秀和 (8日)

井川 幸吉 (10日)

坂野 清治 (10日)

井川己美代 (19日)

congratulation!

○ 西日本区強調月間

2月 TOF・CS・FF

世界のワイズメンと共に「STOP HIV/AIDS」

美しい地球を未来の子供たちに届けるために環境問題への自覚を持とう。

より大きな支援ができるように、TOF・CS・FFへの理解と協力を!

岩間みどり地域奉仕事業主任